



1月の行事予定

- 25日(月) 中高連携あいさつ運動
- 27日(水) 夢現プロジェクト発表会
- 30日(土) 土曜日学習
- 31日(日) 全商情報処理検定

2月の行事予定

- 3日(水) 漢字テスト
事業所見学ビ①②
- 4日(木) SC来校
- 6日(土) ハイレベル模試②
保護者進路講演会②
- 7日(日) 全商商業経済検定
- 13日(土) 土曜日学習
- 15日(月) 午前中授業
- 16日(火)・17日(水) 特別入試
- 16日(火)～19日(金) 家庭学習日
- 22日(月)～29日(月) 学年末考査
- 24日(水) 休業日
- 28日(日) 日商簿記検定
- 29日(月) 卒業式予定

※表記

- ①：1年生 ②：2年生 ③：3年生
- SC：スクールカウンセラー



新たな旅立ちに向けて

センター試験(3年普通科)

1月16日(土)・17日(日)に大学入試センター試験が行われ、本校からは3年生71名が美作大学で受験しました。

センター試験前日には激励会を開催し、豊田副校長をはじめ、各教員からアドバイスや励ましのメッセージが贈られました。和やかな雰囲気の中にも、引き締まった表情からは「決意」が感じられました。

当日は早朝から夕方遅くまでのハードスケジュールでしたが、天候に恵まれ最後まで力を出し切ることができました。

受験生は1年次よりここを目指して努力してきました。今後は自己採点の結果を見て志望校を検討し受験に挑みます！下級生も一年後、二年後を見据えて頑張りましょう。

国公立大学の個別試験(前・中・後期)の出願は2月3日までに済ませることになっています。

激励会の様子



就職準備セミナー(3年ビジネス科)

1月13日(水)、総合的な学習の時間を利用し、就職準備セミナーが行われました。おかやま若者就職支援センターより中川真弓様を講師にお迎えし、「社会人として身につけておくこと」をテーマに講義をしていただきました。

①明るいあいさつをする ②素直に話を聞く ③整理整頓をする ④公私の区別をする ⑤準備・後始末をする ⑥約束を守る といった社会人に必要なことを具体例やロールプレイングを交えてお話していただきました。また、ビジネスマナーの基本は「思いやり」から始まるということを学びました。

今年度は、21名の生徒が卒業後すぐに社会人となります。準備をしっかりと、夢と希望を持って羽ばたいて欲しいと思います。

出前労働講座(3年ビジネス科)

1月14日(木)に、商業の総まとめの科目である「総合実践」の中で「高校生のための出前労働講座2015」が行われました。岡山県労働者福祉協議会の木下幸男様、清水康平様にお越しいただきました。

働くことの意味や意義をはじめ、今後社会人として知っておくべき労働関係の基礎知識についても教えていただきました。「自分が損をしないために勉強が必要である」「家計の自立をすることが大人への近道」「困ったとき、相談する勇気を持とう」という言葉が印象的でした。



発表会に向けてラストスパート！！

普通科1・2年生 夢現プロジェクト



普通科では、総合的な学習の時間「夢現プロジェクト」の全体発表会に向けた準備が進んでいます。2年生からは7組12名が、1年生は3組13名が代表者に選ばれており、それぞれが発表の構成や資料づくりに励んでいます。この発表会は生徒の実行委員が運営します。分担ごとに発表会に向けて熱心に準備をしています。

実行委員会



1年生代表



2年生代表

～発表会のお知らせ～

1月27日(水)
12:30 ~ 15:30
勝山文化センター
ポンテホールにて

音楽のプレゼント

Winter concert

12月3日(水・祝)、勝山文化センター第一会議室で吹奏楽部がウィンターコンサートを行いました。アンサンブル形式で、童謡メドレー、クリスマスメドレーなど10曲を演奏し、来場されたお客様から「少し早いクリスマスプレゼントをありがとう」と、お言葉をいただきました。



真庭ライフスタイル プロモーションビデオ試写会

3学期始業式後、「真庭ライフスタイルプロモーションビデオ」を視聴しました。多彩な真庭の豊かな生活を紹介したビデオは実際に住んでいても気づかなかった真庭の良さが描かれており、改めて郷土愛が深まったようです。寒い体育館ですが、4月に地元を離れる3年生はもちろん、皆熱心に見入っていました。

生徒の感想

真庭の魅力や見どころが非常にわかりやすく、市外の人にもちゃんと伝わる内容になっていたと思う
(3年女子)



ニホンザル観察会 in 神庭の滝自然公園

12月26日(土)、神庭の滝自然公園にて、1, 2年16名が「ニホンザル」観察会に参加し、生態や行動についての講義を受けました。講師は大阪大学人間科学研究科教授の中道正之先生と研究員の上野将敬さんが務めてくださいました。

間近で見たニホンザルがとても可愛かったことはもちろん、身近に野生動物を観察できるフィールドがあること、そこでは50年間以上も世界的な研究が行われていることなどを学びました。参加者は未だ答えがない課題に取り組み、自分で答えを探すことの面白さなど、普段の教室では学ぶことができない知見に触れ、知的好奇心が大いに刺激されたようです。

